

75歳以上の方の一部が 医療費の窓口負担2割に

議案第24号 令和4年度加西市後期高齢者
医療特別会計予算について

質 疑

問 医療費の自己負担割合の引き上げについて。

答 令和4年10月より、1割負担の方の一部が2割負担になります。2割負担となる所得要件は、世帯の中で最大の方の課税所得が28万円以上で、かつ後期高齢者が世帯に1人の場合は年収が200万円以上、2人以上の場合は年収合計が320万円以上の方です。

討 論

反対

・保険料の特例軽減の廃止に加え、今年後半から医療費の2割負担が始まる。医療費負担が一気に2倍になるのは大きな問題で、高齢者を別の保険制度とすることを改めなければ、最終的に被保険者全体が2割負担、3割負担に近づくのではないかと危惧し、反対する。(本会議)

議決結果

賛成多数で原案可決

令和7年度末で市川町 からの受水が終了

議案第27号 令和4年度加西市水道事業
会計予算について

質 疑

問 県水の受水費の見直し時期について。

答 4年に1度、県水の料金見直しが行われており、最近では令和2年度に5.5%値下げとなり、次回の料金改定は令和6年度に予定されています。

問 債務負担行為の内容について。

答 令和7年度末の市川町からの受水終了に伴い、同町との用水供給契約書に基づき、供給事業に係る

起債残高および上瀬加浄水場の解体撤去費用等を補償金として支払うものです。

討 論

なし

議決結果

全会一致で
原案可決



新病院の開院に向けた 実施設計など

議案第29号 令和4年度加西市病院事業
会計予算について

質 疑

問 新病院建設に当たり耐震構造から免震構造に変更した経緯は。

答 (市長) 基本計画では耐震構造でしたが、その後の検討の中で、被害が出ないだけでなく、一定の医療行為を支障なく行うことができる構造がいろいろとの方向性からです。

問 総事業費は79億円であったが、免震構造への変更でいくらになるのか。

答 免震構造を含む全体見直しにより、約98億円との概算です。

討 論

賛成

・予算は賛成するが免震構造は必要なのか疑問である。東日本大震災後に建設された公立病院でも免震ではない建物もある。免震でも物の転落・落下・移動は起こっている。免震のために硬い岩盤を掘削する大工事で、一旦閉院しないといけなくなるのでは、と危惧する。(本会議)

議決結果

全会一致で
原案可決

